

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成29年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 連携中枢拠点都市として広域市町と連携し、産業振興や医療福祉・防災・環境・交通・教育・人事交流の連携を促進されたい。特に、施設の機能分担や県との二重行政の解消を促進されたい。 	<p>平成28年3月に策定した「みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン」に示した「盛岡広域圏の中長期的な将来像」を達成するためには、広域圏全体と構成各市町の特長を生かしながら、経済成長や都市機能の強化、生活関連サービスの向上といったメリットの相互共有を図る必要があると存じておりますことから、各分野にわたる計画事業の着実な実施に向けて、関係市町との連携をより一層深めてまいります。</p> <p>また、県と市の二重行政の解消につきましては、他都市での取組状況等を参考にしながら、引き続き、研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室企画調整課都市戦略室）</p> <p>※ 人事交流については、総務部で回答</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体運営は財政面や上位官庁の視点による誘導策から決定するのではなく、盛岡市の政策立案力や企画調整力を発揮することで執行されたい。そのための体制を構築していただきたい。 	<p>地方分権の進展等に伴い、自治体における自律的な経営が求められておりますことから、これまでも、職員の政策形成能力や職務遂行能力の向上など人材育成を推進するとともに、人を活かす人事システムを活用しながら、組織目標の着実な達成を可能とする組織力の向上を中心とした組織マネジメントの推進に努めてきたところです。</p> <p>今後におきましても、職員の能力開発に努め、中核市として、施策を積極的に推進することのできる体制の構築に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室企画調整課・総務部職員課）</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者制度や委託の検証をされたい。具体的には、収支報告・活動報告について混乱を引き起こさないよう、年度初めから適切な指導をされたい。各担当課によって指導や書類記載の内容が著しく異なることの無いよう、基礎的部分においては、盛岡市共通のひな形があることが望ましい。また指定管理制度や委託において、従業員の労働条件が劣悪なものにならないよう指導されたい。 	<p>※ 財政部及び総務部で回答</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成29年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 冬季五輪誘致のための調査費の計上をされたい。また、国体以降の活性化として世界アルペン大会や冬季アジア大会、NHKフィギア大会など冬季スポーツ大会誘致を促進されたい。 	<p>※ 市民部で回答</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際会議場の設置および国際会議の実績を積んで頂きたい。ILC誘致の効果が仙台市に流れないようにされたい。 	<p>※ 前段は、商工観光部で回答</p> <p style="margin-left: 2em;">平成28年12月開催のリニアコライダーに関する国際会議「LCWS2016」における、会議開催支援や魅力発信事業で培ったスキルや事業実施の成果を生かすことにより、今後の国際会議の更なる誘致にもつながるよう、情報発信等に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="margin-left: 2em;">また、国際リニアコライダー誘致による波及効果を高めるためにも、国際都市の実現を見据えた「まちづくりの方向性」を引き続き、検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（国際リニアコライダー推進事務局）</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人口減少社会にあった施設整備を図る進行管理施策の徹底を図られたい。 30カ年での都市構想や、単年度決算では見えない中期的な決算の視点で市の施策を計画して頂きたい。 	<p>※ 前段は、財政部で回答</p> <p style="margin-left: 2em;">また、総合計画の基本構想の策定に当たり、平成52年までの長期にわたる人口推計を行うとともに、社会の潮流や普遍的な本市の特徴や魅力を踏まえ、10年以上先を見通すなど、長期的視点に立ちながら策定しておりますので、各部門別において策定する個別計画や施策の立案に際しても、総合計画の方向性を踏まえ、長期的な視点を見据えて取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室企画調整課）</p>
<p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略については、その効果を熟慮した上で事業選択を行って欲しい。効果を考える際に、「定説」を頭から信じるのではなく、出来る限り「盛岡市の事実」に接近する様なデータを根拠として頂きた 	<p>総合戦略については、人口減少対策や地方創生の取組を進めるため、産業界、大学、金融機関等の有識者から意見や提言をいただきながら策定したものであり、事業を進めるに当たっては、取組の実効性を確保する観点から、目標を設定し効果を検証の上、改善を図るPDCA（計画－実施－評価－改善）サイクルにより、進行管理を行うこととしております。</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成29年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>い。</p> <p>【総務部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・ 庁舎内における市の情報提供体制の強化をされたい。</p>	<p>また、効果を検証する上では、本市の人口の現状や経済動向，雇用情勢などについて、既存の統計や地域経済分析システムの情報などをもとに調査・分析を行ってまいります。 (市長公室企画調整課)</p> <p>庁舎内における情報提供体制といたしましては、現在、本庁舎1階に来庁者のための窓口案内所を設置し、専任の窓口案内人（非常勤）2人と広聴係3人の職員体制により、次の業務を行っております。（平成26年度案内実績 48,116人）</p> <ol style="list-style-type: none"> ①来庁者への庁舎案内 ②各種手続き等に関する案内 ③軽易な苦情，相談の受付 ④各種案内，募集要項等の配布 <p>窓口案内所には、市民から幅広い分野の要望や問い合わせがありますことから、多様なニーズに迅速かつ的確に対応できるよう、担当職員への市政に関する研修と接遇マナーの徹底に努めてまいります。</p> <p>また、来庁者へ常時最新の情報をお伝えできるよう、市で作成したパンフレットやチラシを用意するなど市政情報の収集に努めてまいります。 (市長公室広聴広報課)</p>
<p>【商工観光部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 7</p> <p>・ 石川啄木を通じた、函館市・文京区との連携や友好関係の締結を促進されたい。</p>	<p>本市は、函館市とは「啄木かるた大会」を相互に開催しておりますし、東京都文京区とは平成24年7月に「石川啄木ゆかりの地」地域文化交流に関する協定を締結するなど、両都市とは、「啄木」を縁とした交流を進めております。</p> <p>平成28年3月には、新幹線が東京から函館までつながり、本市，文京区，函館市がより</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成29年度予算要望への回答

団体名：市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
	<p>身近な都市となりましたことから、今後、さらに観光や文化の面で交流が広がるよう、対応してまいりたいと存じております。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課・教育委員会事務局歴史文化課)</p>